

とちぎ 食と農 ふれあいフェア 2018 において水産試験場ブースを出展しました。

平成 30 年 10 月 27-28 日において、栃木県庁で「とちぎ 食と農 ふれあいフェア 2018」が開催されました。水産試験場では、水産試験場ブースと投網体験ブースを設け、県民の方々に伝統的な漁業や釣り、魚とふれあう楽しさを体験して頂きました。本ブースには、2 日間で 1500 人を超える方々に来て頂きました。実際に投網を投げ、普段目にしない魚を観察し、栃木県の水産業により関心を持って頂けたと思います。



〔水産試験場ブース〕

「ホンモロコ・キンブナすくい体験」と「マスの毛針釣り体験」コーナーを出展しました。手前では栃木の漁場 PR 動画の放映を、奥では研究業務に関するパネル展示を行いました。



〔ホンモロコ・キンブナすくいの様子〕

子供だけでなく、親御さんもチャレンジして、楽しんでいました。



〔マスの毛針釣り体験の様子〕

危なくないよう針を外した毛針を使用し、毛針に反応するマスを観察して頂きました。釣りの楽しさと同時に、魚の習性についても学んで頂きました。



〔投網体験の様子〕

普段触ることのない投網を投げて、その重さや投げるテクニックの難しさを体感し、興味津々でした。